

# H29.2.24工事中事故報告 [ ] HSC(東名 植栽作業員転倒)【第三報】

NEXCO

1. 発生日時 : 平成29年 2月24日 (金) 14:15頃
2. 場 所 : 東名 (下) 331.05K P
3. 作業内容 : 植栽作業 (高木処理)
4. 施工業者 : 中日本ハイウェイ・メンテナンス名古屋(株)  
[ ]
5. 事象内容 : 高木処理作業 (遮音壁に繁茂しているツタを処理中) にて、ツタを手で引っ張って鎌等で切断する際にツタが引きちぎれて、その反動で転倒し、近くにあった切り株で胸～左わき腹を打ち **肋骨にひびが入ったもの。**
6. 時系列 2月24日 (金)

- 14:15頃 事故発生
- 14:21 現場からメンテ事務所へ事象第一報
- 14:25 現場から救急車を要請
- 14:35 メンテ事務所より [ ] HSCへ第一報 (メンテ課長 ⇒ [ ] HSC 課長)
- 14:40 HSC所長へ報告
- 14:41 救急車着、現場処置開始
- 14:45 名古屋支社 保全Tへ第一報
- 15:10 [ ] 病院へ発 (付き添い1名)
- 15:20 [ ] 病院着 (CT診断)
- 15:35 [ ] 病院へメンテ職員向かう
- 16:10 医師より「打撲 (骨、内臓等異常無し) 救急搬送の為、正式な診断書は2/27(月)」
- 16:21 HSC [ ] へ報告
- 16:30 名古屋支社 保全Tへ報告
- 16:30 [ ] **労基署に報告：見解、事象内容の報告を様式により提出すればよい。受理する。**

2月27 (月)

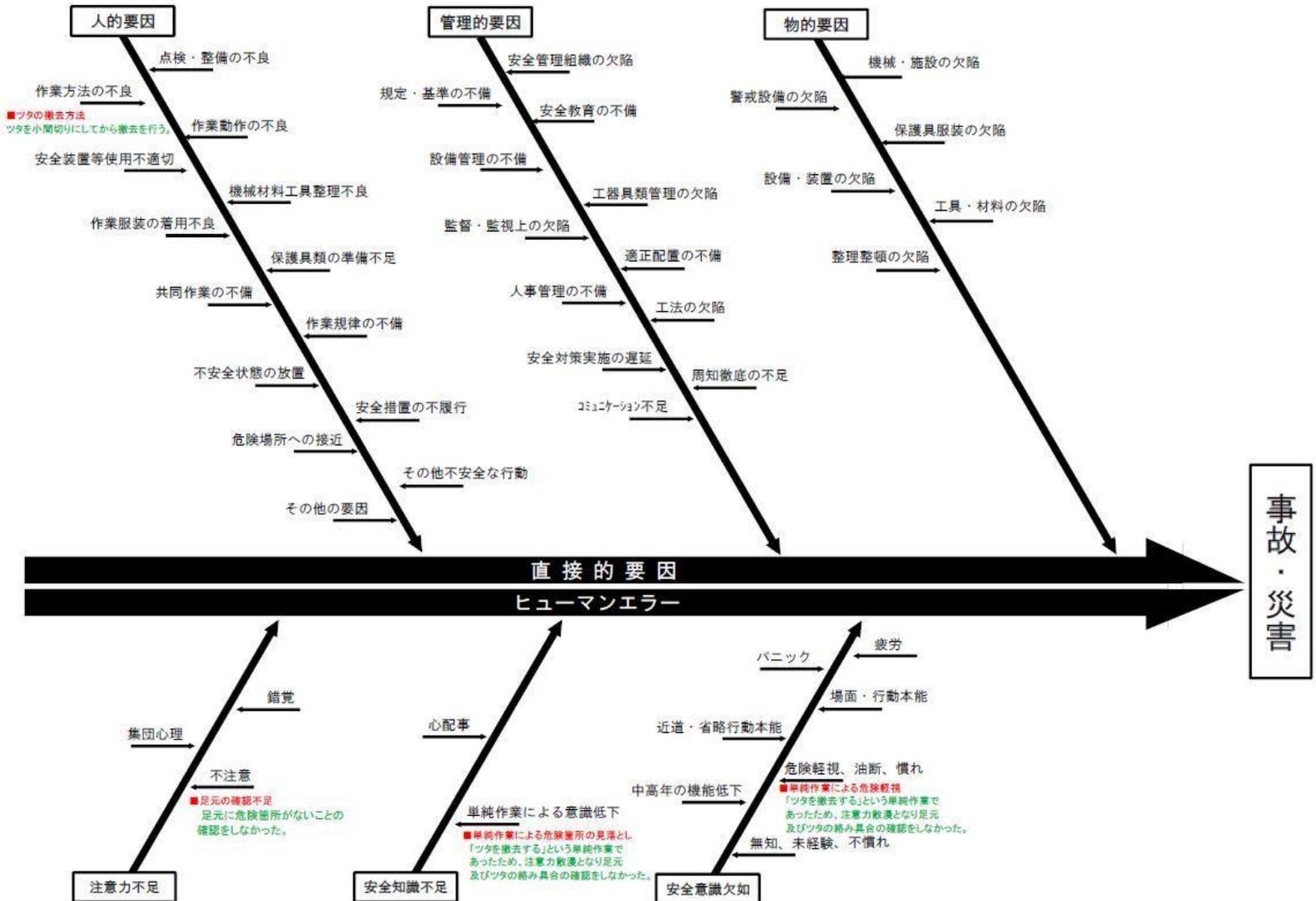
- 16:00 メンテ事務所より再診結果の連絡 (メンテ課長 ⇒ [ ] HSC 課長)  
**肋骨にヒビがあるとの診断。**  
メンテ事務所にて労災手続きを実施し、 [ ] 労基署へ提出予定  
当該者は、軽作業で資材の整備等の業務を当面の期間行う予定
- 17:05 [ ] HSCから名古屋支社 保全Tへ報告

# 事故発生場所（東名 下り 331.05KP 遮音壁裏）



# 要因分析

- 遮音壁に絡まっているツタを無理して(体重をかけて)、撤去しようとした
- 注意力及び安全意識の低下により、足元やツタの状況の確認が不十分となった



## ■緊急安全大会での周知、確認等

- ① 遮音壁等、構造物に絡まっているツタ等処理する際は、鎌等で切断できる範囲を対応し、無理をして(体重をかけて)、撤去しようとしたしないことを作業員に周知、徹底  
⇒遮音壁上部のツタは、後日に高所作業車等で対応する
- ② 同種作業において、注意力及び安全意識の低下発生によって、引き起される可能性のあるヒューマンエラーを小集団活動にて確認、再認識

